

# 山便り ぼんぼり

2007年9月から「緑の募金」から助成を受け、「緑の募金公募事業」として森林整備活動に取り組んでいます

毎月第一土曜日、第三日曜日 10時～15時位に活動中です。

## 第39回定期活動の報告・中の森 (12月6日 第一土曜日)

参加者 20名

・ 昨日の雨と寒さとは違って変って晴れやかで、静かな師走の作業となりました。冬ごもりに入った人、寸前に体調を崩し欠席の人も出ましたが新しい参加者もあって総勢20名、今年最後の東の森の作業でした。

### 【森林整備班(ボサ刈り)】

・ 右側斜面中腹のぼさ刈り、伐採をし来年から左側の作業に入ろうともくろみましたが、計画担当者の目論見はいつも甘くぼさ刈りは午前中に終了したものの、4台のチェンソウをフル稼働した伐採が終わらず来年に持ち越しとなりました。整備が進めば進むほど要整備の場所が出てくるものです。

・ 午後はチェンソウ班は引き続き右側、ぼさ刈り班は左側の斜面に取り付き作業を始めました左側の斜面は倒れて枝懸りになった桧、上方がしなつた線香木、欠頂木、成長が阻害されたひよろひよろ木、ケツ飛ばせば倒れそうな枯れ木、その間を竹が侵入して、かつ青木や雑木が人の侵入を防いでいる森です。

・ 途中から柚子もぎの手伝いもしました。高枝ハサミで切っては下ろし、切っては下ろしの繰り返し 初体験の某氏いわく「柚子もぎとはもつと楽しいものだと思っていた」と至極同感、首を仰向けにしゃばなしであるため この作業は血圧の高い人には要注意である。

・ 森林整備を含め我々はどこまで森に手を加えればよいのかとの質問が会員から出ました。答えは出そうもないなというのが実感です。

この森は綺麗だな、気持ちがいいなとか感じればときわめて情緒的なのがボランティアらしくていいのかなとも思っています。

〔下段へつづく〕

### 【間伐班】

・ 午前中は、先月までおこなっていた竹林地域の側面にほぼ全員が入った。

・ 多少除伐はしてきたものの、更に続けるにはボサ狩りが必要で、チェンソー部隊以外は皆ボサ狩りをし、チェンソー部隊は少し離れたところで除伐をして行った。

・ 除伐対象となる木は、見た目ですぐにわかる曲がり木で、候補がたくさんあった。・ 初めの一木目を切りに相棒が木にチェンソーを近づけていく。緊張の一瞬。どうかうまいこと切れまよに……

・ 「切れるよ!」「あー良かった!」

・ 数年前、田舎の森林組合にちよつとお世話になっていた時、職人さんが目立ってができて一人前と言っていたのを思い出す。切っている木から飛び散る木屑は多少細かい気がするのですがまだまだ半人前だが、とりあえず切れて良かった!

・ しかし、あつちに曲がったりこつちに曲がったりの木は、どつちに倒したら良いのかわからないし、どつちに倒しても枝がひっかかるようにも、枝を払うので充分に体力を消耗した。



〔下段へつづく〕

・ いくら軽いチェンソーといえども、たくさついた枝を、角度を変えて連続で切っていくには、腕の力がすぐに耐えられなくなる。

・ そんなこんな苦労をして他のベテランメンバーとも合わせて30本程処理をした。本当なら今日でこのエリアを終了する予定だったが、まだまだ処理したい木が残っていて、あまりにも心残り。それで来年も持ち越しことになった。

・ もっと早くできるように上達して、順番待ちして待っているかわいそうな森に次々と移動したいものだ。

### 【枝処理班】

みんな、見に来てよ!感動するよ!

・ ベースキャンブの下、柚子の木があるところの積み重なっていた枝の垣根が綺麗に無くなった!下の畑まで見下ろせる!!暑さも熱さも何のその……とは言わないけどね、しんどいもん。いつも取り掛かってくれていたメンバーに拍手!!!!



より

文……ホームページ

# ぼんぼり山便り

2007年9月から「緑の募金」から助成を受け、「緑の募金公募事業」として森林整備活動に取り組んでいます

<http://members2jcom.home.ne.jp/bonbori/>

活動報告の詳細等は、ホームページにて...

## 第40回定例活動の報告・東の森

(12月21日 第三日曜日)

・参加者 18名

### 《1年間の活動を終えるにあたって》

会長から挨拶

・皆さん、一年間 大した怪我もなく楽しく終わることができました。皆さんのご協力の賜物と感謝します。

・森林整備活動とは単に山に入り木を切ったり、並べただけではありません。味噌汁を作る人、木を燃やす人、道を作る人、写真を撮る人、会計の人、道具を管理する人、ホームページを管理する人、参加者の受付の人、車を提供する人、声が大きい人?、さらに地元の高齢者の方のお話を聞く人(これは女性に限る?)等 むしろバックヤードの人の比重が高いのではと思っています。これらが円滑にいつてこそ活動がスムーズに、楽しくいけるというのが実感です。

一年間 本当ありがとうございます。

・いよいよ2008年最後の活動日となる今日は、18名の参加者が集まった。

前日が信じられないくらい暖かい日で、いきなり今日は10度も下がると天気予報で言っていたが、それもやはりずれ、こらえるほどの寒さはなく、お日様がよく照る良い最終日となった。本日の作業場所は中の山の除伐・枝焼却処理・Tさんの花梨の木の剪定花梨の木の枝木焼却処理を作業予定とした。



### 【除伐】

・これまで、山を直線上に進んでいたが、そこから右手へを移動した。

うーん、実に見事な荒れっぷり。荒れた森を見るのは残念なことなだけに、荒れていれ荒れているほど、闘志がわいてくる。「よし、やってやるぞうっ」てね。

・作業エリアは横に帯状にひろがっていて、上はすぐ天然林だ。さほど広いというわけでもない。しかし、曲り木やつる、雑木が多くて、なにをどう片づけていったら良いのか、いちいち頭を悩ませた。

・体を使う作業だけど、結構頭使うんです。どちらに重心が向いているか。どちらに倒せば、ひっかからずに倒れるか。どちらに倒せば自分たちが安全か。どの方向にロープをかけるか。無駄な力を出さずに処理できるか。これらの条件がうまく合わないんです。

・とまあこのような感じで、はじめは一日や枝処理(焼却) ;

・除伐作業場所からは少し離れたところにあるが、これまで私たちが作業して出た大量の枝木を、燃やすことで力サを減らし、一日中熱い火に付き合っ頂き、おかげさまで、森の中の視界がより良くなったものです。

### 【花梨の木の剪定】

・通常活動場所の東に位置するカリンの木の整備依頼を受け現場に集合。

高さ7、8mにも成長している木々を見て、まずはカリンを収穫するには3、4mに剪定すべきとの見立て、また余りにも木々の間隔が詰まっているので5割間伐を目標として作業開始、午前中は3名で午後は5名に増員しての作業となった。

「下段へつづく」

始末まで行うのが、われらのモットーなので皆で頑張りましょう

### 【花梨の木の焼却処理】

・剪定は本日のみ作業。切った枝木の方が、残る木よりもはるかに多い。作業員達の判断で急ぎよ焼却することにしたそうだ。私はこの現場に居合わせませんでした。作業前と作業後を見る限り、燃やす量はハンパなかったと思います。御苦労さまでした。



### 【昼食】

今年最後となったうめおばあちゃんのまかない汁。いつも出汁がすく聞いておおいのです。今年の新年がきっかけで、中の山も3月から作業することになり、それ以来、毎月私たちが来るのが楽しみだと言って汁ものをたくさん用意してくれました。本当にありがたものです。

・いつもならのビニールハウスを借りて食べるのだが、今日はお天気が良いせいで、暑くて食べられない(この時期になんと贅沢な悩み!)というわけで、外で食べました。

・一年を終えて... 皆さんに大きな怪我もなく、無事に楽しく作業することができて、本当に良かったです。今年には新メンバーも増えて、また来年も活気ある作業をしたいですね。

一年間御苦労さまでした。また、来年楽しく元気に汗を流しましょう。

それでは、良いお年を...

文・・・ホームページより